

外れ値等に関するアンケート(模擬大気試料)

- ・該当する番号(1、2、・・・)を必ず で囲んでください。
- B、Cについては予め を付けています。
- ・()内等は必要事項等をわかる範囲で記入してください。

A. 機関コードと機関名

機関コード ()
機関名 ()
氏名 () 電話番号 ()

B. 対象試料、項目

大気試料：1.ベンゼン 2.トリクロロエチレン 3.テトラクロロエチレン
4.ジクロロメタン

C. 外れ値等の内容

内容：1. グラフス方法による外れ値(小さい値)
2. グラフス方法による外れ値(大きい値)
3. 不検出
4. 平均値の0.1132倍以下の値(小さい値)

D. 外れ値等の原因

D 1 原因：1.単純な間違い (1.記載間違い 2.計算間違い)
2.分析手法上の問題 (1.分析方法が不適当 2.分析機器の調整不足
3.汚染(空試験値が大きい) 4.標準液濃度の差異
5.加算グラム等の読み間違い 6.感度不足
7.共存物質の影響 8.その他)
3.不明
D 2 上記の原因を具体的に記入してください。

D 3 その原因は、1.明確である
2.推測に基づくものである

E. 外れ値等に関する対応・改善

E 1 上記の外れ値及びその原因は、1.わかっていた
2.この調査用紙が来るまでわからなかった
3.この調査用紙が来ても原因はわからなかった
E 2 わかった後に行う(予定を含む)対応・改善を具体的に記入してください。

F. 品質管理システム

F 1 分析結果の確認は何人でしましたか(分析者本人を含めない)
：1.他の確認なし 2.1人 3.2人 4.3人 5.4人以上
F 2 F 1の確認は、検量線、チャート、加算類を含みますか
：1.含む 2.含まない
(1人でも確認した場合には、「含む」とする)
F 3 大気試料中の揮発性有機化合物の分析操作に関するSOP(標準作業手順書)を
作成していますか
：1.作成している 2.作成していない
F 4 分析結果には、不確かさを考慮していますか
：1.考慮している 2.考慮していない
F 5 F 4で「考慮している」の場合は、不確かさは分析結果の何%に相当しますか。
()%

G. 現地調査の希望(E 1において3の場合に回答してください)

1.希望する
2.希望しない
注)現地調査で得られた知見は、分析機関名を除き調査結果報告書に記載します。
また、現地調査終了後に簡単なアンケート調査にご協力いただきます。

ご協力ありがとうございました。